

〇見えないものを見る

今週は芸術鑑賞会を行いました

昨年度、一昨年度とコロナの影響で中止をしてきましたので、実に3年ぶりに実施することができました。1年生から3年生までは、初めて学校で演劇を見たこととなります。

「おはなしレストラン」という演目で、グリム童話「ブレーメンの音楽隊」とロシア民話「大きなかぶ」を原作にしたお話です。劇団の方々は、子ども達が学校に到着するより前に準備を始め、3時間ほどかけて体育館に舞台を作ってみました。

「ブレーメンの音楽隊」は、ロバ、イヌ、ネコ、ニワトリが登場します。4匹でブレーメンに向かうのですが、旅の途中でおなかが減った4匹は、泥棒が入っている家を見つけます。泥棒が食べているごちそうが欲しかった4匹は、協力して家から泥棒を追い出すという物語です。

「大きなかぶ」は、手助けする者が加わって、列の後尾から前へ順に登場人物を列挙していく面白さが子どもたちを楽しませます。

この2つの話を組み合わせて、子どもたちが関心を寄せる演劇となっていました。

物語だけでなく演出についても工夫がされていました。体育館の前側半分を舞台にしていたのですが、様々な制限があります。緞帳があるわけでもないので、場面転換の時も観客席側からは全てが見えています。書割（かきわり）のような大道具を使うこともできません。段ボール箱を岩に見立てたり、窓枠一つで建物を表現したりしていました。また、これらを演者が、場面転換の際に、歌い踊りながら、移動させることによって、物語を滞りなく進めていきました。

4匹の動物が旅の途中で夜を迎え、月を眺めながら語り合う場面がありました。遠くを見つめながら、語る演者の姿を見て、子どもたちは「向こうに月があるのかな？」という表情で、演者の眺める方向を見返していました。



子どもたちは、小さな頃からいろいろなお話を様々な形で目にしています。絵本で読んだり、アニメーションで見たり、時には大人から読み聞かせをしてもらって知ることもあるでしょう。

今回の演劇は、アニメーション等に比べると想像力を必要とします。情報機器が発達して様々な表現に触れることができるからこそ、その経験を生かして想像力を伸ばしてほしいものだと思います。

ホームページ更新しました	来週の予定				
	月	日	曜	時間	行事等
〇後期児童会役員選挙 〇芸術鑑賞会 〇朝礼 表彰 実習生挨拶 十東小キャラクター 東武将くん 	10	3	月	14:55	6年代休 1~5年下校
		4	火	朝礼 15:45	校長講話 児童会役員認証 一斉下校
		5	水	14:55 15:45	ふれあいタイム5年企画 1・2年スクールガード下校 3~6年下校
		6	木	12:50	午前4時間:40分授業 一斉下校
		7	金	14:55 15:45	資源回収 1~3年下校 4・5年下校

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

で

検索

または

